学校番号	1008

令和８年度　総合造形科

教科	総合造形	科目	(学)総合新素材制作	単位数	２単位	年次	2,3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ステンドガラスや封入樹脂で作品を制作します。
自分で考えたオリジナルのデザインで表現しましょう。
制作工程を理解するため、作品レポートを詳しく書くことも目標にしています。

2　学習の到達目標

・ガラスや樹脂などの様々な素材の良さを理解し、素材の持つ特性を最大限に魅力的にする。
・素材の特性を生かした造形の基礎力をつける。また、デザインを考え、制作し表現の幅を広げる。
・優れた作品を鑑賞し、自己の表現の幅を広げようとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・素材の特性を理解して、工具を安全に使い制作することができる。	・造形的なよさや美しさを考え、素材の良さをいかすデザインを構想し、オリジナリティのある作品を制作することができる。	・制作工程を理解して計画的に作品に取組んでいる。 ・優れた作品を鑑賞し、自己の表現の幅を広げることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	封入樹脂でペーパーウエイト	・フィギュアを制作する ・石膏で型枠を作り封入樹脂を流し込む ・石膏を割り、樹脂を磨く ・作品レポート ・他者の作品を鑑賞する	a：意図に応じて素材や材料の特性をいかして工程どおりに作業し創意工夫している b:素材の特性を理解し表現したいイメージをもとに造形的なよさや美しさを考え表現できている c:工程を積極的に理解しようとし、振り返りシートにメモをとり、作品レポートにいかすことができている	型枠制作の様子	作品	振り返りシート 作品レポート 鑑賞レポート
2	ステンドグラスでコースター	・型紙に合わせてガラスを切る ・ガラスにコパーテープを巻く ・ガラスを正方形の外枠に合わせてはんだで接着する	a：意図に応じて素材や材料の特性をいかして工程どおりに作業できている b:素材の特性を理解し表現したいイメージをもとに造形的なよさや美しさを考え表現できている c:工程を積極的に理解しようとし、振り返りシートにメモをとり、作品レポートにいかすことができている	作品 アイデアスケッチ	作品	振り返りシート 作品レポート
	ステンドグラスで鏡	・鏡のまわりに 15 ピース以上のガラスをデザインする ・型紙に合わせてガラスを切る ・ガラスにコパーテープを巻く ・ガラスを長方形の外枠に合わせてはんだで接着する ・仕上げを行う	a：意図に応じて素材や材料の特性をいかして工程どおりに作業できている b:素材の特性を理解し表現したいイメージをもとに造形的なよさや美しさを考え表現できている c:工程を積極的に理解しようとし、振り返りシートにメモをとり、作品レポートにいかすことができている	作品 アイデアスケッチ	作品	振り返りシート 作品レポート

3	羊毛フェルトでポーチ	・ポーチをデザインする ・羊毛をフェルト化する ・フェルトポーチを装飾する	a：意図に応じて素材や材料の特性をいかして工程どおりに作業できている b:素材の特性を理解し表現したいイメージをもとに造形的なよさや美しさを考え表現できている c:工程を積極的に理解しようとし、振り返りシートにメモをとり、作品レポートにいかすことができている	作品 アイデアスケッチ	作品	振り返りシート 作品レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度